

梅雨明けに関するお知らせ

福岡管区気象台は、「九州北部地方（山口県を含む）は、梅雨明けしたと見られます」と発表しました。

九州北部地方（山口県を含む）は、湿った空気の影響で曇りとなっている所がありますが、高気圧に覆われて概ね晴れとなっています。向こう一週間は、湿った空気の影響で曇りとなる日がありますが、高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、九州北部地方（山口県を含む）は、6月28日ごろに梅雨明けしたと見られます。なお、1951年の統計開始以来、最も早い梅雨明けとなります（これまでの最も早い梅雨明けは、1994年の7月1日ごろ）。

参考事項

1. 平年の梅雨明け：7月19日ごろ
2. 昨年の梅雨明け：7月13日ごろ
3. 梅雨入りを発表した6月11日から6月27日までの降水量の合計（速報値）

地点名	降水量の合計（ミリ）	期間の平年値（ミリ）	平年比（％）	地点名	降水量の合計（ミリ）	期間の平年値（ミリ）	平年比（％）
国見	110.0	189.2	58	大分	168.5	204.5	82
中津※	144.5	198.0	73	佐賀関	117.5）※	191.1	61
豊後高田	131.5	173.7	76	椿ヶ鼻※	352.5	412.6	85
耶馬溪	235.0	237.8	99	臼杵	152.0	205.0	74
院内	192.5	205.4	94	犬飼	151.0	214.3	70
杵築	144.5	192.4	75	竹田	184.0	239.8	77
武蔵	143.0	180.7	79	佐伯	163.5	209.2	78
日田	185.0	240.8	77	宇目	201.0	234.8	86
玖珠	190.0	243.7	78	蒲江	210.0	244.3	86
湯布院	242.0	242.1	100				

※「平年値」は1991～2020年の30年間の平均値です。

※中津は2011～2020年、椿ヶ鼻は2004～2020年の平年値です。

※“)”は準正常値（統計を行う対象資料が欠けていること）を示します。

注意事項

- 梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- 梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日に変更となる場合があります。

問合せ先：大分地方気象台：電話 097-532-2247（平日）